作成日：西暦 2026 年 8 月 15 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：尿沈渣スライド貸出事業の利用実態と教育的有用性に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長 岩田仲生の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2024 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに、公益社団法人愛知県臨床検査技師会一般検査研究班が実施した尿沈渣スライド貸出事業を利用し、貸出申込情報又は事業アンケートの回答が記録されている方及び所属施設を対象とします。
アンケートは、氏名、会員番号及び施設名を記入する記名式です。本研究では患者さん、スライド作製に使用された尿検体の提供者、患者さんの診療情報及び検査結果を研究対象としません。

２．研究目的・方法・研究期間

尿沈渣検査では、細胞や円柱などの大きさ、染色態度、立体感等を実際の顕微鏡観察を通して学ぶことが重要です。しかし、施設によっては出現頻度の低い成分を観察する機会が少なく、尿沈渣標本を長期間保存することも容易ではありません。
愛知県臨床検査技師会一般検査研究班では、特殊処理により一定期間保存可能とした尿沈渣教育用スライドを施設単位で貸し出し、自己学習、施設内教育、学生教育及び目合わせ等に活用する事業を 2024 年度から実施しています。
本研究では、2024～2026 年度の貸出管理記録及びアンケート回答を集計し、貸出事業の利用実態及び教育的有用性を明らかにします。また、事業を知ったきっかけ、借りた目的と実際の使用方法、スライドの出来映え、貸出期間、施設の意見・感想及び要望を整理し、今後の事業改善に役立てます。研究のために新たなアンケート、面談、検査又は介入は行いません。
研究対象期間は 2024 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで、研究実施期間は倫理審査委員会承認日及び研究機関の長の許可日から 2028 年 3 月 31 日までです。

３．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では試料を使用しません。使用する情報は次のとおりです。

・貸出管理情報：年度、申込時期、貸出・返却時期、貸出回数、貸出枚数、返却状況、破損・紛失等の運用情報

・本人・施設を確認する情報：氏名、会員番号、施設名

・アンケート質問 1：貸出事業を知ったきっかけ

・アンケート質問 2：スライドを借りた目的

・アンケート質問 3：スライドの実際の使用方法

・アンケート質問 4：スライドの出来映え

・アンケート質問 5：貸出期間に対する評価

・アンケート質問 6：施設の意見・感想

・アンケート質問 7：貸出事業への要望

・アンケート質問 8：スライドが役に立ったか

氏名、会員番号及び施設名は研究用 ID に置き換え、解析用データから分離します。氏名及び会員番号は、本人確認、重複確認並びに研究利用の拒否・撤回への対応にのみ使用し、統計解析には使用しません。施設名は施設 ID へ置き換えます。研究用 ID と本人・施設を対応させる表は、解析用データとは別に研究責任者が厳重に管理します。
自由記載から個人名、施設名その他の個人・施設を推測できる表現を削除又は一般化します。研究成果を学会や学術雑誌等で公表する場合は集計値を使用し、少数の回答区分をまとめるなど、個人及び施設が特定されないよう配慮します。

４．外部への試料・情報の提供

公益社団法人愛知県臨床検査技師会一般検査研究班が通常事業として保有している貸出管理記録及びアンケート回答は、必要な会内手続を行った上で、藤田医科大学病院の研究責任者へ提供されます。愛知県臨床検査技師会及び貸出先施設は、研究計画の立案、解析、結果の解釈又は論文作成を行わないため、共同研究機関ではありません。藤田医科大学病院から外部機関へ、本研究の情報を提供する予定はありません。

５．研究組織

研究責任者：藤田医科大学病院　臨床検査部　係長　長嶌和子

お問い合わせ先：0562-93-2300（臨床検査部 一般臨床検査室）

情報の提供のみを行う機関：公益社団法人愛知県臨床検査技師会

研究資金：内・外部の研究資金を受けません。

物的・人的支援：外部の物的、人的な支援を受けません。

利益相反：研究責任者に、本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名：藤田医科大学　学長　岩田 仲生

６．除外の申出・お問い合わせ先

ご所属施設の貸出管理情報及びアンケート回答が本研究に使用されることを希望されない場合は、2028 年 6 月 30 日までに、上記のお問い合わせ先へお申し出ください。氏名、会員番号又は施設名により該当する情報を確認し、データ固定前で除外可能な範囲の情報を研究対象から除外します。

ただし、申出時点で既に本人・施設を識別できない形に加工されている場合、統計解析が終了している場合、又は研究成果が学会・論文等で公表されている場合は、個別の情報を特定して除外できないことがあります。

研究利用を希望されない場合でも、今後のスライド貸出、研修会への参加、会員としての取扱いその他について不利益を受けることはありません。また、本研究への協力により、研究対象となる方へ直接の利益又は謝礼が生じることはありません。